

## たてやまつるぎ在宅ネットワーク



## 地域ケア会議

地域ケア会議では

個別課題

地域課題(情報共有)

行政(政策)



## 講演会・多職種合同研修会

講演会

第1回

「がんの終末期をどうすごすか」

富山県立中央病院 渡辺先生

第2回

「住みなれた地域で安心して過  
ごすために」

滋賀県近江市永源寺診療所長  
花戸先生

「いのちをつなぐということ」

写真家 國森先生

第3回

「認知症に症状と対応」

認知症介護研究研修東京センター  
永田先生

多職種合同  
研修会

第1回

「失語症について」

第2回

「介護移乗動作について」

第3回

「地域でつなぐ介護と医療の連携」

揖斐郡北西部地域医療センター  
吉村先生

第4回

「緩和ケアについての理解と現状」

第5回

「事例検討会」

**学び・共通認識・チーム医療**

## 出前講座・予防教室



## その他の活動

- 訪問歯科診療申込書作成
- 医療・介護連携シート作成中(病院⇄在宅)
- 在宅医療支援センター準備中
  - \* 2町1村で話し合いを行って勧めている

## これまでの成果

- 地域ケア会議で個別課題を地域課題として取り上げ政策に結びつけることができた。
- 在宅医療の必要性について周知されてきている。
- 多職種協働によるチーム医療が推進されてきている

## おわりに

- 行政は**中立的立場**から、いろんな方々の声を聞き、地域全体をコーディネートすることができるため、医療と介護と住民をつなぐコーディネーター役を担いまちづくりを行っていく必要がある。
- 在宅生活を支えるための地域資源(医療・看護・介護)量を確保することは難しく、**垣根を超え協力**しあう必要がある。



